

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宍粟市 (28227)
地域名 (地域内農業集落名)	飯見地区 (飯見)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	17.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	17.3 ha
② 田の面積	17.3 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	8.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	16.9 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	10.6 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	6.8 ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・当地域は、棚田米のブランド化を目指して、減農薬の「ひょうご安心ブランド」を取得し、高付加価値化の取組を進めている。
- ・圃場整備事業は完成しており、優良農地は中山間地域等直接支払事業と多面的機能支払事業により遊休農地の発生を防止している。
- ・鳥獣被害は、被害集落自立サポート事業により水稻の損害を防いでいる。
- ・地区内の数人の農業者が所有者から依頼を受け耕作できなくなった農地を耕作しているが、中心となる経営体がおらず、将来に渡って農地を守るため、担い手の確保と農地の集約化を検討する必要がある。
- ・担い手が主体となって行っている水路、農道、畦畔等の維持・管理についてどのように取り組むか検討する。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

- ・棚田米のブランド化による高付加価値農業を実践しており、水稻中心の作付けを行っていく。
- ・農業用機械の共同所有を進め、共同利用による費用負担の軽減を図る。
- ・農業後継者への経営移譲を進めるとともに、農地の集積、集約の検討をする。
- ・集落外から若手の農業者を呼び込み、営農をサポートしながら後継者の育成・確保を図る。
- ・地域資源の維持管理については、担い手の負担を軽減すべく、農地の畦畔の草刈作業を、農地所有者、非農家も含めた地域全体で取り組んでいくように体制を整備する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域農業を担う者の高齢化が進んでいることから、農業後継者に経営を移譲した経営体や移住による新規就農者が現れたら優先的に農地を集積していく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	0 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地を貸し付ける場合は、極力、貸付農地の隣を耕作する者に預け、少しずつ集団化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組	
現在貸付けている、または貸付け等の意向が確認された農地は、86,741㎡となっている。営農が困難となった農地を守るため、地域内で定期的な話し合いを行い農地保全と集約化に努める。	
(2)農地中間管理機構の活用方法	
農地所有者は出し手・受け手に関わらず、原則として農地を機構に貸付けていく。また、当面は耕作を希望する所有者にあっては、営農の継続が困難となった場合にスムーズに中心経営体に耕作を引き継げるよう、自分の農地であっても機構を通じて利用権設定を行うよう集落で検討を進めていく。	
(3)基盤整備事業への取組	
地域内の農地については、基盤整備が完了している。水利施設等については、地域が受益者と連携し、適期に補修対策を行うなど計画的な維持管理に努める。	
(4)多様な経営体の確保・育成の取組	
当地域では、昔から兼業農家が多数を占めており、今後も地域の農地については地域で守っていくことを基本とするため、円滑な継承が出来るように地域一帯で取り組む。	
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組	
作業の効率化が期待できる防除作業は、宍粟北みどり農林公社へ委託する。	

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ① 被害集落自立サポート事業に取り組み、連絡網の整備や新たな捕獲人材を募集し、地域で育成していく。
- ② 減農薬の「ひょうご安心ブランド」による棚田米のブランド化の取組を継続し、高付加価値農業を実践する。
- ③ ラジコンヘリ・ドローンによる共同防除を実施し、スマート農業化を維持・推進させる。
- ⑦ 畦畔の草刈りや水路清掃など、従事者が高齢化していく中で、役割分担として、次世代が関与する仕組みを確立する。
- ⑧ 中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金制度を活用して、地域ぐるみの農地や農道・用排水路の維持管理を継続し、定期的な保全活動を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	30経営体		17.4 ha	0 ha		16.9 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1		共同防除	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考	
1	利用者	水稲	0.77 ha	ha						
2	認就	水稲	0.56 ha	ha	水稲	1.36 ha	ha	A	BCD	
3	利用者	水稲	1.44 ha	ha	水稲	2.02 ha	ha	B	ACD	
4	利用者	水稲	1.75 ha	ha	水稲	1.75 ha	ha	C	ABD	
5	利用者	水稲	0.45 ha	ha	水稲	0.35 ha	ha	D	ABCD	
6	利用者	水稲	0.90 ha	ha			ha			
7	利用者		ha	ha	水稲	0.90 ha	ha	D	ABCD	
8	利用者	水稲	0.56 ha	ha	水稲	ha	ha			
9	利用者	水稲	1.65 ha	ha	水稲	0.72 ha	ha	D	ABCD	
10	利用者	水稲	0.93 ha	ha	水稲	1.50 ha	ha	D	ABCD	
11	利用者	水稲	0.66 ha	ha	水稲	0.81 ha	ha	D	ABCD	
12	利用者	水稲	0.75 ha	ha			ha			
13	利用者		ha	ha	水稲	0.52 ha	ha	D	ABCD	
14	利用者	水稲	1.09 ha	ha	水稲	0.60 ha	ha	D	ABCD	
15	利用者	水稲	0.44 ha	ha			ha			
16	利用者		ha	ha	水稲	0.44 ha	ha	D	ABCD	
17	利用者	水稲	0.86 ha	ha	水稲	1.17 ha	ha	D	ABCD	
18	利用者	水稲	1.20 ha	ha	水稲	0.31 ha	ha	D	ABCD	
19	利用者	水稲	0.53 ha	ha	水稲	1.11 ha	ha	D	ABCD	
20	利用者	水稲	0.37 ha	ha	水稲	0.37 ha	ha	D	ABCD	
21	利用者	水稲	0.16 ha	ha	水稲	0.16 ha	ha	D	ABCD	
22	利用者	水稲	0.33 ha	ha	水稲	0.33 ha	ha	D	ABCD	
23	利用者	水稲	0.30 ha	ha	水稲	0.30 ha	ha	D	ABCD	
24	利用者	水稲	0.83 ha	ha	水稲	0.83 ha	ha	D	ABCD	
25	利用者	水稲	0.04 ha	ha			ha			
26	利用者	水稲	0.05 ha	ha	水稲	0.05 ha	ha	D	ABCD	
27	利用者	水稲	0.06 ha	ha	水稲	0.06 ha	ha	D	ABCD	
28	利用者	水稲	0.68 ha	ha	水稲	0.68 ha	ha	D	ABCD	
29	利用者		ha	ha	水稲	0.32 ha	ha	D	ABCD	
30	利用者		ha	ha	水稲	0.23 ha	ha	D	ABCD	
			17.35 ha	ha		16.89 ha	ha			